

(お知らせ)

東北地方における地域脱炭素支援に関する会合の開催について ～カーボンニュートラルで東北を元気に～

令和4年5月30日（月）
環境省 東北地方環境事務所地域脱炭素創生室
(直通：022-722-2873)
室長：伊藤 隆晃
担当：岡内 啓悟

東北地方のカーボンニュートラルを実現するため、国関係機関の局長級による会合を開催します。

すでに選定された脱炭素先行地域3団体（宮城県東松島市、秋田県、秋田県大潟村）に事業計画を説明いただきます。また、先行地域二次募集を目指す団体への伴走支援について議論します。

1 日 時：令和4年6月2日（木）14:00～15:30

2 場 所：TKP ガーデンシティ仙台 21階 ホール21D
(宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 21D)

3 議 題（予定）：(1) 脱炭素先行地域の選定結果について
(2) 脱炭素先行地域への伴走支援について
(3) 今後の予定

4 出席予定者：
●国地方支分部局
東北農政局長（代理）
東北森林管理局長（代理）
関東森林管理局長
東北経済産業局長
東北地方整備局長（代理）
東北運輸局長
東北地方環境事務所長
東北総合通信局長
東北財務局長
内閣府地方創生推進事務局
岩手復興局、宮城復興局、福島復興局
福島地方環境事務所
●脱炭素先行地域選定団体（議題1のみ出席）
宮城県東松島市、秋田県、秋田県大潟村

5 取材及び事前の申し込みについて

以下のメールアドレスに、必要な記載事項を明記のうえ、申し込みをお願いいたします。

本会議事務局（委託先）：エヌエス環境株式会社 環境計画本部 岩崎

tohoku-zerocarbon@ns-kankyo.co.jp

※申し込み締め切り日時：6月1日（水）12:00（必着）

(記載事項)

件名：「東北地方における地域脱炭素支援に関する会合の取材について」

本文：氏名（フリガナ）、連絡先の住所、電話番号、電子メールアドレス、勤務先又は所属団体名、人数、WEB又は現地取材の有無を記載して下さい。カメラ撮影を希望の場合は、その旨を記載ください。

6 その他

- 会議は冒頭と議題1の選考団体の取り組み内容を公開します（WEB（ZOOMを予定）取材も可能です）。WEBで取材される方には、後日会議URLを共有いたします。
- 取材される方は、記者証又は社名入りの腕章を着用の上、担当者の指示に従ってください。また、受付で名刺の提出をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、申込多数の場合は予告なく受付を終了する場合があります。
- 各機関からの取材申込は必要最小限の人数とし、当日の体温が37.5度以上の発熱や体調不良の症状がある方は来場を控えてください。また、マスクの着用や咳エチケットの実施、アルコール液による手の消毒など、会場での感染防止対策へのご協力をお願いいたします。
- 会議の資料は当日、東北地方環境事務所HP（下記）に掲載予定です。

<http://tohoku.env.go.jp/holding.html>

東北地方における地域脱炭素支援に関する会合の開催 令和3年12月7日

- 令和3年12月7日に東北地方における脱炭素の取組に関して、地方支分部局が連携し、各地域の強み・課題・ニーズを丁寧に吸い上げ、地域における脱炭素の取組を機動的に支援するため、関係機関間の連絡・調整を図ることを目的とした「東北地方における地域脱炭素支援に関する会合」を設置。
- 地域脱炭素ロードマップの実現に向けて、地方支分部局と連携し案件形成や支援を実施。

●出席者

<構成員> 東北農政局長、東北森林管理局長、関東森林管理局長、東北経済産業局長、東北地方整備局長（代理）、東北運輸局長、東北地方環境事務所長（事務局）、東北総合通信局長、東北財務局長（代理）

<オブザーバー> 内閣府地方創生推進事務局参事官、岩手復興局長、宮城復興局長、福島復興局長、福島地方環境事務所次長

●議事次第

- ①会合及びワーキンググループの設置について
- ②地域脱炭素ロードマップについて
- ③各省庁における取り組みの内容について
- ④今後の予定

- 第1回東北地方における地域脱炭素支援に関する会合資料（東北地方環境事務所HP）
http://tohoku.env.go.jp/to_2021/post_10.html



第1回 東北地方における地域脱炭素支援に関する会合
(令和3年12月7日)

東北地方における地域脱炭素支援に関する会合（体制概要）

- 脱炭素先行地域支援
- 案件形成（構想、計画、応募や再応募など）

